

講演テーマ **人手不足を解消する第3の省人化手法とは**
～”スマートからくりカイゼン”事例紹介～

講 師 小宅 勝 氏

(株)デパーチャー代表取締役、
NPO法人長岡産業活性化協会NAZEものづくりデジタルオフィサー
元群馬産業技術センター所長

「DIY型IoT機器活用の薦め」

人手不足が続く中、円安を背景として外国人労働者の確保も難しくなっている昨今、世の中ではA Iを中心とした省人化の話題で溢れておりますが、ロボットも含めて現場への導入は敷居が高い状態ではないでしょうか。このような状況の中、「D I Y型 I o T機器」という概念が新潟県長岡市で生まれ、中小製造業でも活用が進み始めています。今回は、“I T・A I”と“ロボット”という2つの省人化ではない“第3の省人化”とも言える「D I Y型 I o T機器」の活用方法を事例とともに紹介していきます。

是非、ご参加いただき「D I Y型 I o T機器」の可能性を一緒に探求しましょう！

